

名古屋フィルハーモニー交響楽団

第381回

定期演奏会

2011年 6月17日(金) 6:45pm ・ 18日(土) 4:00pm

※開場は各日とも開演の45分前

愛知県芸術劇場コンサートホール

ダグラス・ボイド
(指揮)

2011.4-2012.3 シーズン「愛と死」シリーズ

死者に絶えざる安息を

※ブリテン:
シンフォニア・ダ・レクイエム (鎮魂交響曲) 作品20

※アデス:
ヴァイオリン協奏曲 作品24 『同心軌道』*

※シベリウス:
交響曲第2番 二長調 作品43

松山冴花*
(ヴァイオリン)

Nagoya Philharmonic Orchestra The 381st Subscription Concert
Repose for the Dead 2011.4-2012.3 Season "LOVE and DEATH" Series
DATE: 6:45pm, Friday June 17, 2011 / 4:00pm, Saturday June 18, 2011
VENUE: Aichi Prefectural Art Theater Concert Hall

Douglas BOYD - Conductor
Saeka MATSUYAMA* - Violin

PROGRAM:
B. Britten *Sinfonia da Requiem*, Op.20
T. Adès *Violin Concerto*, Op.24 "Concentric Paths" *
J. Sibelius *Symphony No.2 in D major*, Op.43

Photo: Akira Muto

1回券料金

S席¥6,000 A席¥5,000
B席¥4,000 C席¥3,000
D席¥2,000 完売
Y席¥1,000 (24歳以下、当日券のみ)

割引

- ◆いきいき割引(S~D席を20%割引):
65歳以上、障害者手帳所持者(介添人1名含)対象
- ◆ユース割引(S~D席を20%割引):
24歳以下対象
- ◆車椅子席(A席を20%割引): ¥4,000

チケットお申込み・お問合せ

名フィル・チケットガイド

Tel. 052-339-5666

Web. <http://www.nagoya-phil.or.jp/>

名フィル 検索

1回券発売日

2011年4月6日(水) 9:00am

主催:財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団
後援:愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市・名古屋市教育委員会・財団法人名古屋市文化振興事業団・
中日新聞社・中部日本放送

死者に絶えざる安息を

第一次世界大戦や日本の皇紀2600年など様々な背景に彩られた〈シンフォニア・ダ・レクイエム〉。しかし本質はブリテンが亡き両親の思い出に寄せたものでした。かたやブリテンの再来と呼ばれるアデスの「Rings(輪)」、「Paths(軌道)」、「Rounds(循環)」から成る〈ヴァイオリン協奏曲『同心軌道』〉では、異なった道筋を通りやがて軌道に乗るといふ、アデス特有の音楽語法をお楽しみに。独奏は2008年の日本初演時同様、**松山 冴花**のヴァイオリンで。

2010年1月定期でのチャイコフスキー『冬の日の幻想』の快演が記憶に新しい、英国の俊英**ダグラス・ボイド**が再登場。シーズン冒頭でも登場した『ドン・ファン』伝説の影響も見えるシベリウスの名交響曲〈第2番〉を贈ります。

《プロフィール》



ダグラス・ボイド (指揮)

Douglas BOYD - Conductor

マンチェスター・カメラータの音楽監督、ヴィンタートゥール・ムジークコレギウムの首席指揮者、コロラド交響楽団とシティ・オブ・ロンドン・シンフォニアの首席客演指揮者を務める。

英国・グラスゴー出身、ジャネット・クラクストンのもと英国王立音楽院で学んだ。パリ

ではモーリス・ブルグに師事している。ヨーロッパ室内管弦楽団の創立メンバーとして、2002年まで首席オーボエ奏者を務めた。現在では指揮者として同楽団と定期的に共演している。

英国を中心にヨーロッパの主要オーケストラの多くと共演を重ねている。ここ数年の共演オーケストラとしては、BBC交響楽団、BBCウェールズ・ナショナル管弦楽団、BBCフィルハーモニック、バーミンガム市交響楽団、ケルン・ギェルツェニヒ管弦楽団やリヨン国立管弦楽団、チューリヒ・トーンハレ管弦楽団、ブダペスト祝祭管弦楽団、ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団など多くの名が挙げられる。北米では2002年にセントポール室内管弦楽団とのデビューを果たし、2004年から最近まで同楽団の芸術パートナーのポストにあった。

日本では2010年、名フィルでチャイコフスキー『冬の日の幻想』などを振り、指揮者としてのデビューを果たしている。

Photo: Akira Muto



松山 冴花 (ヴァイオリン)

Saeka MATSUYAMA - Violin

「非の打ちどころのないテクニックと驚くべき芸術性を持ち、元気溢れる、しかし繊細で爽やかな音楽を創り上げている」(ニューヨーク・タイムズ)と評された松山冴花は、ソリストとしてはもちろんのこと、リサイタル、室内楽と多方面で活躍している国際的ヴァイオリニストである。

日本ではこれまでに、名フィルをはじめとする各地のオーケストラから招かれており、2008年には秋山和慶指揮/東京交響楽団とトーマス・アデスのヴァイオリン協奏曲『同心軌道』を日本初演し、好評を博した。レコーディング活動も活発に行なっており、2011年3月には3枚目のCDがリリースされる。

海外では、2007年にニューヨークのアリス・タリー・ホール修復記念ガラコンサートに多数の著名アーティストとともに出演、2008年にはキメルセンターでフィラデルフィア・デビューを飾った。

2005年エリーザベト王妃国際音楽コンクール第4位、2004年仙台国際音楽コンクール第1位及び聴衆賞などを受賞。

兵庫県西宮生まれ。9歳でニューヨークへ渡り、ジュリアード音楽院で学ぶ。ドロシー・デレイ、ロナルド・コープスらに師事。2007年ジュリアード音楽院修士課程修了。ニューヨーク在住。

その他のチケット取扱

- チケットぴあ (Pコード:133-814)
Tel. 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>
- 愛知芸術文化センター内プレイガイド
Tel. 052-972-0430 <http://www.playguide.co.jp/>
- ナディアパークプレイガイド
Tel. 052-265-2015 http://www.bunka758.or.jp/playguide_01.html

※その他市内主要プレイガイド、大学生協などでも取扱

託児サービス

お子様1名につき/¥1,000



お申込み

ポピンスサービス名古屋
Tel.052-541-2100

※未就学児童(満1歳以上)対象、要事前予約
※演奏会の3日前(土・日・祝を除く)まで受付

※未就学児童のご入場は、保護者同伴の場合でもご遠慮ください。
※お申込みいただいたチケットのキャンセル・変更は受付いたしておりません。
※やむを得ぬ事情によって、出演者・曲目などを変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。



会場詳細

愛知県芸術劇場コンサートホール

〒461-8525 名古屋市中区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター4F
<http://www.aac.pref.aichi.jp/>

- 地下鉄東山線・名城線「栄」駅東改札口より…
 - 名鉄瀬戸線「栄町」駅改札口より…
- 「オアシス21」地下連絡通路にて徒歩2分